



加茂でがんばる素敵な商売人
(AKINDO) をご紹介します!



今回の AKINDO
(株)アイウィル
佐野亜桜衣さん (右から2番目)

加茂市に本社を構え、測量設計を行う会社、(株)アイウィル(旭町)の佐野亜桜衣さんにお話を伺いました。

「はじめに入社のきっかけを教えてください。」

佐野さん・私は加茂農林高等学校の卒業生なのですが、『測量』の仕事がやりたくて(株)アイウィルに入社しました。「農林高校」と聞くと、農業や食品の分野を専門的に勉強する学校というイメージを持たれそうですが、土木や工学を学ぶ学科などあっても、高校生のうちから、専門的な知識や技術を身に付けることができます。私は農業分野の他に「環境緑地科」の「緑地工学コース」を専攻して測量について学

びました。
「測量の仕事がしたい」と思ったきっかけはなんですか？」

佐野さん・「測量」というものに魅了されたのは、自然の地形の形や面積を測定する授業を受けたのがきっかけです。難しさの中に楽しさや面白さを感じて、もっと深く勉強したいと思いました。私は、将来就きたい仕事の条件として「自分が頑張れること、一生懸命になれるもの」であることが決め手だったので、まさに「これだ!」って思ったんです。

「女性が少ない業界だと思いましたが、不安はありませんでしたか？」

佐野さん・入社したばかりの頃は不安でいっぱい

ませていただいたことに感謝しています。

「ずばり、佐野さんが考える測量の魅力とは？」

佐野さん・測量の現場は計測をする地形や環境によつて毎回違います。だから「どうしたらスムーズに、かつ正確に計測できるか」を現場ごとに考えなければなりません。マニュアル化できないところが難しくもあります。だけど「毎回、新しい課題を解決する」という面白みがあつて、常に挑戦を続けている感じが、とつても楽しいんです。これからも沢山の現場で経験を積んで学び、技術を磨き、お客様のニーズにお応えできるように成長していきたいです。

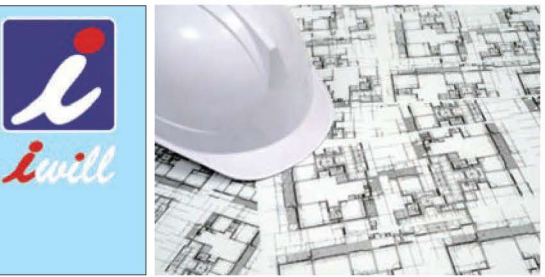
「ありがとうございます。」

でしたが、いつも助けてくださる先輩方や力仕事をカバーしてくれる男性社員の皆さんのおかげで、ここまでやってこれました。入社して8年目になりますが、アイウィルで測量の仕事ができて本当に良かったと日々感じています。測量もそうですが、建設や土木の業種は肉体労働のイメージが強く、まだまだ男性が働く割合の多い業界です。ですが、実際に働いて色々な作業を経験してみると、専門機器の操作や図面作成など手先の器用さが求められる仕事も多くて、女性も活躍できることが沢山あると分かりました。

「これまで働いてきて、印象に残っていることはありますか？」

佐野さん・入社して1

年目にドローンレーザー測量の仕事に任されたことです。会社として初めての試みだったので、責任重大でした。緊張しながらドローンの操縦練習をしたり、作業の効率化や精度向上のために、どう活用したら良いかを自分なりに研究したことを覚えています。自分にできることが限られていた当時に比べると、今では大抵の地図や図面は読めるようになりましたし、目視で距離を測れるようにもなりました。経験を積



(株)アイウィル

住所：加茂市旭町1-13
加茂んハウス2F
TEL：0256-53-6117
HP：https://k-iwill.jp/

